

研究区分	教員特別研究推進 教育推進
------	---------------

研究テーマ	動画作成による学生の情報発信力の育成と大学広報基盤の推進				
研究組織	代表者	所属・職名	経営情報学部・教授	氏名	渡邊 貴之
	研究分担者	所属・職名	副学長・教授	氏名	酒井 敏
		所属・職名	経営情報学部・教授	氏名	湯瀬 裕昭
		所属・職名		氏名	
	発表者	所属・職名	経営情報学部・教授	氏名	渡邊 貴之

講演題目	動画作成による学生の情報発信力の育成と大学広報基盤の推進
------	------------------------------

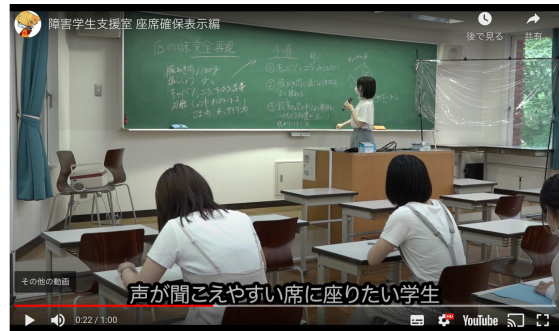
研究の目的、成果及び今後の展望

本研究では、ICT イノベーション研究センターが運営する大学テレビ局である「静岡県立大学テレビ」を通じて、本学学生の情報発信力の育成を図り、大学及び地域に貢献するための広報基盤の構築を目的としている。番組制作は、企画、取材、撮影、編集という一連のプロセスを通じたメディア教育に適しており、学生に対してどのような分野であっても今後求められる価値ある情報を創造し発信できる能力の育成を目標とする。

まず、令和4年度前期の経営情報学部学生を対象とした「基礎演習1」において「映像メディア制作論」を開講し、番組制作の流れの理解、企画の立案、取材のプロセス、撮影技術の習得、編集技術の習得、公開方法の実践までの一連のプロセスを理解し有益な番組を制作できる人材の育成を図った。同演習では、適切な取材や効果的なインタビューのスキルを学ぶために、プロフェッショナルとして京都大学 変人講座 ディレクター（高知大学 客員教授、京都芸術大学 客員教授、関西大学 総合情報学部 非常勤講師、和歌山大学 観光学部 非常勤講師、京都外国語大学 非常勤講師）の越前屋俵太氏を招いた研修会を6月と7月の2回実施した。

その他、「静岡県立大学テレビ」では本学の障害学生支援室と連携し、「座席確保表示編」等の動画コンテンツの制作支援を実施した。

本研究は学生の情報発信能力向上のためのメディア教育に資するだけでなく、その成果が大学や地域の広報として自動的につながる点に特徴がある。大学内に動画番組制作の人的・機材的・技術的体制を保有し、ナレッジを蓄積することは、大きな強みとなると考えられる。



「映像メディア制作論」越前屋俵太氏による研修会 座席確保表示編動画 (YouTube から)